

防犯対策

何かと慌ただしくなる年末年始は、各種犯罪が多発する傾向にあります。

「自分だけは大丈夫」と油断せずに、今すぐ防犯対策を始めましょう。

⑩ 1003449

☎ 生活安心課 ☎ (632) 2137

Action 1 家庭で防犯

家族で話し合おう



- ☑ 日頃から、家族で防犯対策について話し合っている
- ☑ 自宅・自転車・自動車の鍵掛けを習慣付けている
- ☑ 日頃から、近所であいさつや声掛けをしている
- ☑ 地域の自主防犯活動に参加している

☑ しっかり施錠している

ポイント

- ▼ 鍵をピッキングに強いものに交換する。
- ▼ 防犯合わせガラス・フィルムを設備する。
- ▼ 玄関に補助錠を取り付ける。
- ▼ 就寝時も窓を閉める。

☑ 駐車場の屋根・物置・エアコンの室外機などが、2階に侵入する足場になっていない

☑ ドアにはのぞき穴・ドアチェーンが設置されている



☑ 門扉は施錠可能で、屋外照明が設置されている

☑ 塀や柵・垣根は、周囲からの死角の原因となっていない

ポイント

- ▼ 人が近づいたとき反応して点灯するセンサー式ライトの設置も効果的。

ポイント

- ▼ 塀、植栽はできるだけ低くする。
- ▼ ベランダの手すりは見通しのいい格子タイプに変える。
- ▼ 庭木、植栽の手入れは小まめにする。

年末年始は防犯対策をしっかりと

慌ただしくなる年末年始を迎える前に、改めて自宅や地域の防犯対策を確認しましょう。

▼ 空き巣・忍び込み対策 家主が不在のときに住宅に侵入する「空き巣」や、家主が夜間に寝静まったときに住宅に侵入する「忍び込み」などの多くは、侵入に5分以上時間がかかると犯行を諦めるといわれています。

しっかりと施錠し、泥棒が家屋に侵入しにくい環境をつくりましょう(上の図参照)。

▼ ひったくり対策 被害者の多くは女性です。バッグは車道側に持たない、人通りの少ない場所ではできるだけ通らない、自転車のカゴにはひったくり防止ネットを付けるなどの対策をしましょう。

また、金融機関で現金を引き出した後は、周りに不審者がいないか特に注意しましょう。

▼ 車上狙い・乗り物盗対策 自動車などから離れるときは、短時間でも必ず鍵を掛けましょう。

▼ 冬休みにおける子どもの安全確保にご協力ください 地域内であいさつが活発に交わされ、コミュ

！ 特殊詐欺にご注意ください

高齢者などを狙った特殊詐欺の手口が巧妙化しています。次のような詐欺の決まり文句には、ご注意ください。



ちょっと待った！ その言葉 詐欺 かも

- ▼ 代理人がお金・キャッシュカードを取りに行く。
- ▼ ATMで払い戻し。
- ▼ 今日中にお金が必要。
- ▼ 電話番号が変わった。
- ▼ 必ずもうかる。

また、訴訟を告知するようなはがきや封書が届いた場合も詐欺の可能性が高いので、必ず誰かに相談しましょう。相手が官公庁や金融機関を名乗る場合など、少しでも不安に感じたら、消費生活センター☎(616)1547へご相談ください。



キャッシュカード詐欺 例えばこんなケースがあります



もしも、全国銀行協会の〇〇と申します。
あなたのカードが不正に使われています。

まあ！それは大変だわ！



今お持ちのカードを解約し、新しいキャッシュカードを作る必要があります。
この後、代理人を自宅に向かわせます。
手続きを早く進めるために、前もって暗証番号を伺っておきたいのですが……。

👉 「それ詐欺かも」ポイント

- ▼ キャッシュカードや預金口座の悪用をほのめかしてくる。
- ▼ 銀行協会職員や銀行員を名乗ってだまそうとする。
- ▼ 銀行協会職員や銀行員が、暗証番号を聞いたり、キャッシュカードを預かったりすることは絶対にありません。

！ 愛車を守るために

■ 自動車

- ▼ エンジンキーを抜いてドアロック。
- ▼ 車内には現金や貴重品などを置かない。
- ▼ バッグなどは外から見えない所に置く。



■ 自転車・オートバイ

- ▼ 防犯登録をする。
- ▼ 通常の鍵の他に、チェーンなど複数の鍵でロックする。

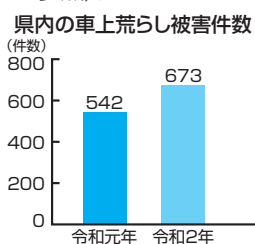


トピック Topic

車上荒らしが増加 住宅駐車場でもご注意を

今年、1～9月に県内で発生した車上荒らしの被害件数は、前年と比べて約1.2倍増加し、673件に上りました(右下のグラフ参照)。

住宅の駐車場などで、無施錠の車が狙われる被害が目立っています。施錠を徹底し、車内には貴重品を置いたままにしないよう注意しましょう。



アクション
2つの Action で備える

年末年始の

Action 2 地域で防犯

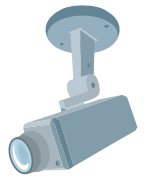
防犯灯・防犯カメラの 設置補助があります

ID 1003465

防犯灯・防犯カメラは、地域における犯罪の未然防止や、地域住民の安心感の向上などの効果が期待されています。

市では、防犯灯・防犯カメラを設置し、維持管理する自治会などの公共的団体に費用の補助を行っています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

この機会に、地域の中で防犯灯や防犯カメラが必要な場所はないか、地域の皆さんで話し合ってみませんか。

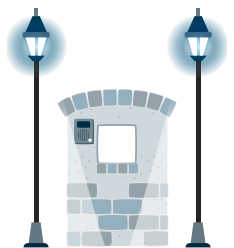


一戸一灯運動を全市で実施します

ID 1003470

家庭の玄関灯や門灯を点灯させ、「まちを少し明るく」することで、地域全体で防犯に努める一戸一灯運動を12月11日から令和3年1月3日の約1カ月間実施します。

「住民みんなで防犯活動に取り組んでいる」ということを示し、犯罪のない街をつくりましょう。



ニケーションが緊密なまちは、犯罪者から敬遠されます。日ごろから地域ぐるみであいさつをするなど、犯罪の未然防止に努めましょう。

一方で、落書きやゴミの散乱、放置自転車など環境の乱れた地域を犯罪者は狙います。こうした乱れを地域で改善しながら、犯罪者を排除しましょう。

不審な人がいたら、110番通報するなど、子どもたちの安全確保に努めてください。また、一人で遊んでいたりが、遅くまで遊んでいた子どもがいたときは、早く帰るよう促してください。